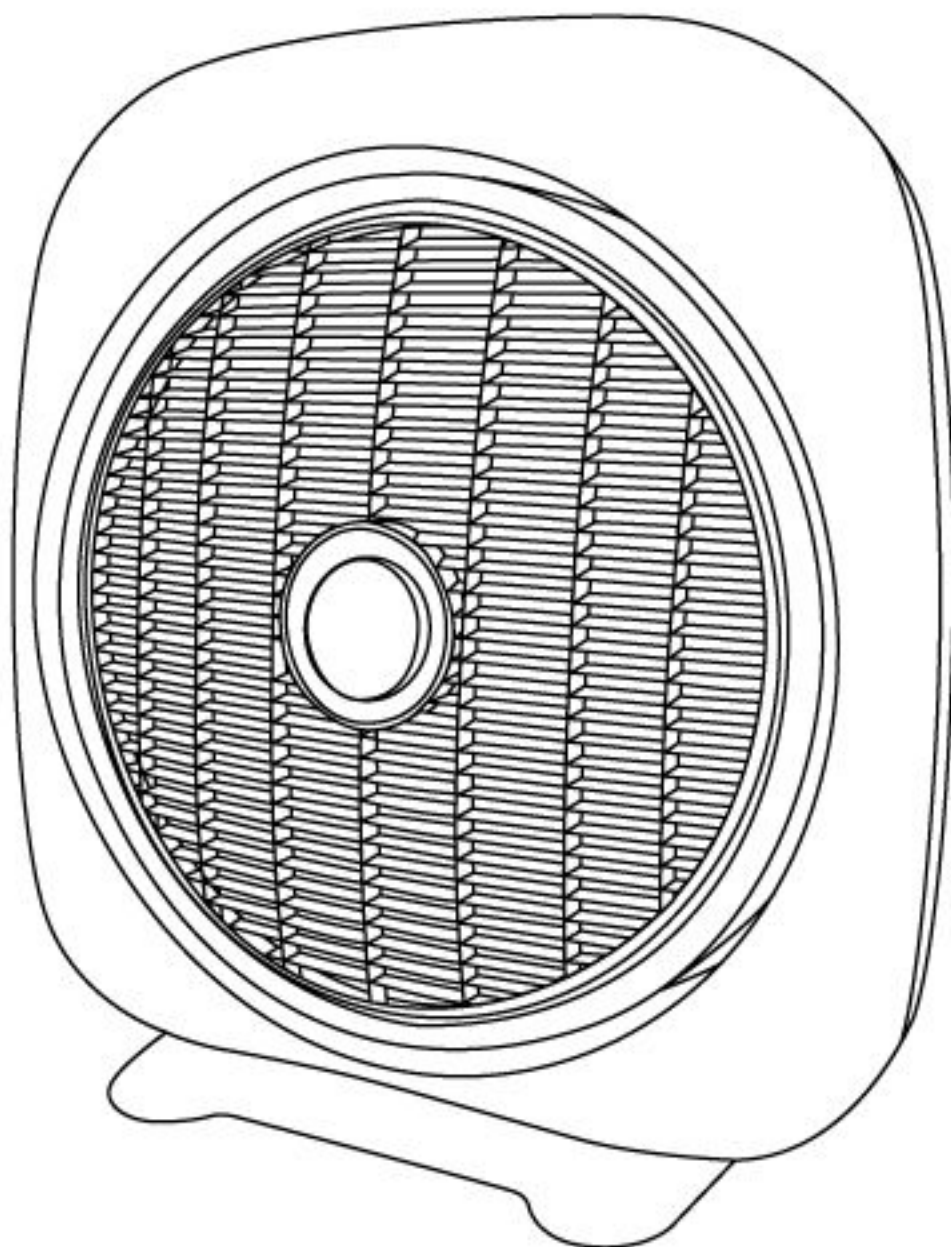
ご使用になる前に
この取扱説明書を最後まで
お読みの上正しくお使いく
ださい。

45㎝ウルトラボックス扇　BXF-450

取扱説明書

このたびは、弊社の商品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読み頂き、その後は大切に保管してください。

安全上のご注意

・ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告　この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	注意　この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警　告

分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
●火災・感電・けがの原因になります。
●修理は販売店または弊社「お客様ご相談窓口」へご相談ください。

禁　止

交流100V以外では使用しない。
●感電・火災の原因になります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
●感電やけがをすることがあります。

禁　止

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。
●感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

本体のすき間などに金属片、棒、ピンや針金などを差し込んだり、水や液体類をこぼさない。
●感電や故障の原因になります。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
●差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

差込プラグのほこりは定期的にとる。
●プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災、感電、故障の原因になります。

水ぬれ禁止

水をつけたり、水をかけたりしない。
●感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

電源コードや差込プラグを破損するようなことはしない。
（傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。）
●傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

運転中は絶対にガードに触れないでください。
●羽根割れやけがの原因になります。

禁　止

羽根・ガード・風向ルーバーを付けずに運転しないでください。
●けがの原因になります。

注　意

禁　止

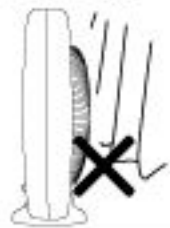
次の場所では使用しないでください。

感電、火災、破損、故障の原因になります。

- ●湿室やビニールハウスなどの湿度の高いところ、雨や水しぶきがかかるところ
- ●工場内や飲食店、厨房など油煙が発生するところ
- ●砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ
- ●室外や４０℃以上の高温になるところ
- ●ガスレンジなど炎の近くや、灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、塗料などの引火性のものがあるところ

禁　止

不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

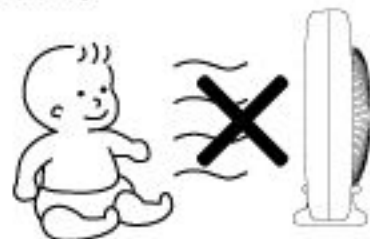
●不安定な場所や障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだり、破損や事故の原因になります。

接触禁止

運転中ガードに触れたり、ガードの中や可動部へ指などを入れない。

●けがをする原因になります。

禁　止

風を長時間　身体に当てない。

●健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

プラグを持って抜く

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。

●感電やショートして発熱することがあります。

使用を中止

本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。

●羽根やガードが脱落してけがをする原因になります。

禁　止

テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。

●電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。

プラグをコンセントから抜く

使用しないときは、差込プラグをコンセントから抜く。

●けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

禁　止

スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけない。

●樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。

禁　止

本体に貼ってある注意シールは絶対にはがさない。
事故防止のため法で定められています。

●注意シールの内容は必ず守ってください。

禁　止

製品を移動するときは、引きずらない。

●　床や畳に傷がつく原因になります。

禁　止

運転中は動かさない。

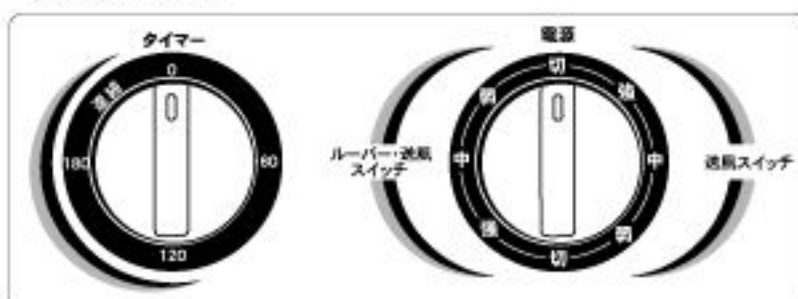
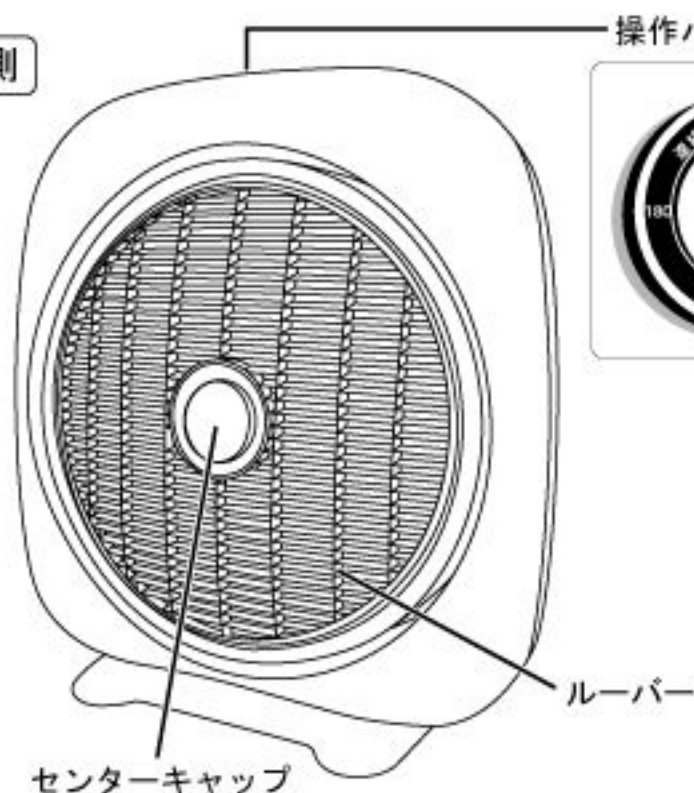
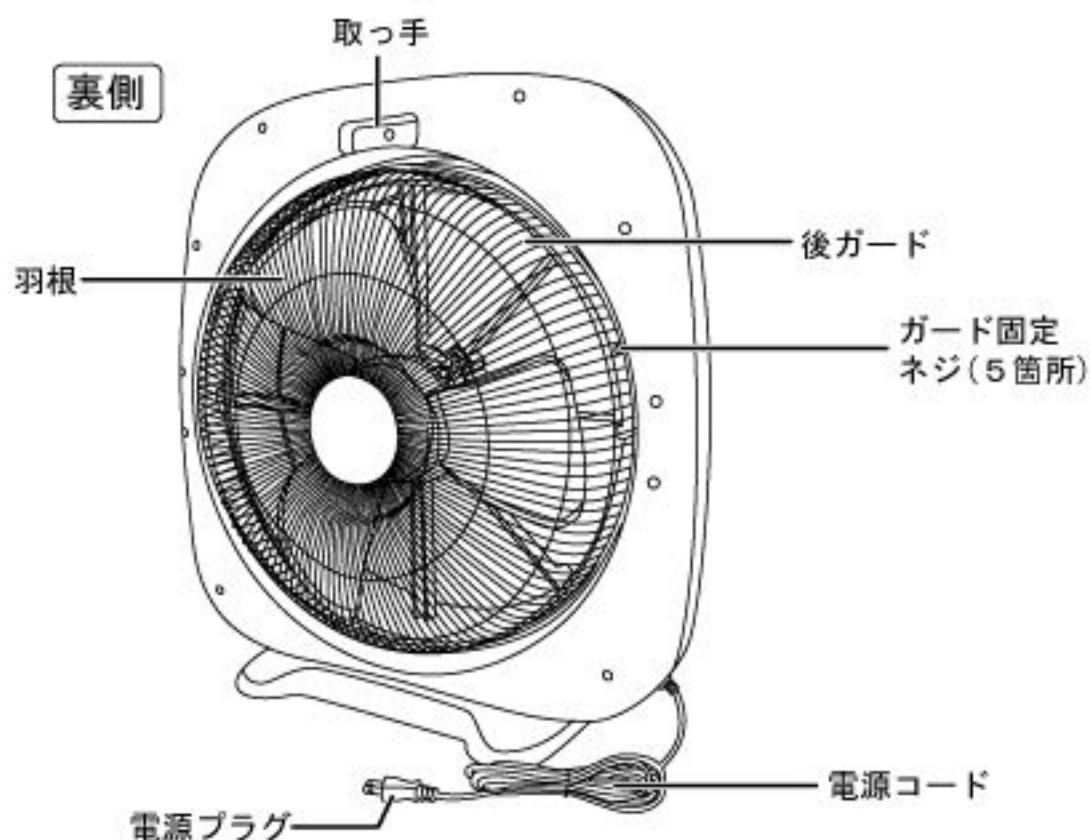
●　羽根割れやけがの原因になります。

温度が50℃を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房機器のそば）に保管しない。

●本体の変形によるショート、発火の原因になります。

毛足の長いじゅうたんの上でご使用になると転倒の恐れがありますので注意してください。

●けがの原因になります。

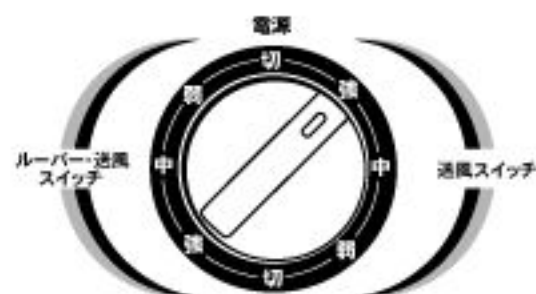
各部名称

仕様

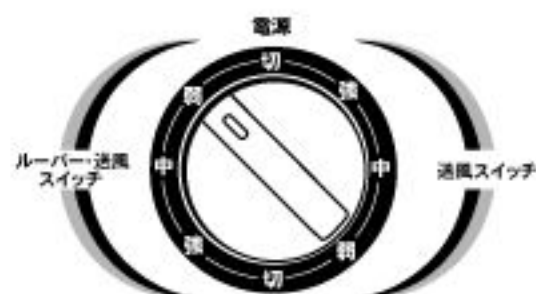
電　　　源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ		
風　量　調　節	強	中	弱
電　　　流	１．３５/１．６８Ａ	１．０２/１．１７Ａ	０．７９/０．８５Ａ
消　費　電　力	１３２/１６５Ｗ	１００/１１５Ｗ	７８/８４Ｗ
風　　　速	１９０ｍ/ｍｉｎ	１５８ｍ/ｍｉｎ	１２６ｍ/ｍｉｎ
風　　　量	１６２m^3/ｍｉｎ	１３５m^3/ｍｉｎ	１０８m^3/ｍｉｎ
フ　ァ　ン　径	４５ｃｍ　３枚羽根(樹脂製)		
電源コード長さ	ＶＣＴＦＫ０．７５mm^2×２　約１．８ｍ		
本　体　寸　法	Ｗ５９５ｍｍ×Ｄ２４０ｍｍ×Ｈ６６５ｍｍ		
質　　　量	約７．３ｋｇ		

製品は改良等のため、予告無く外観・仕様等を変更することがあります。
この製品は、海外ではご使用になれません。　FOR USE IN JAPAN ONLY.

使い方

①送風させるには

送風スイッチは、３段階(強・中・弱)に風量調整できる３速スイッチになっております。
電源ダイヤルを右方向(送風スイッチ側)に回すと送風を開始します。「切」にすると送風を停止します。

②ルーバー回転させるには

電源ダイヤルを左方向(ルーバー・送風スイッチ側)に回すとルーバーが回転し、送風を開始します。
「切」にするとルーバーの回転・送風を停止します。
送風スイッチ同様、風量は３段階(強・中・弱)に調整できます。

※ルーバーの回転方向は一定ではありません。ダイヤルを回すたびに逆回転しても故障ではありません。
※送風スイッチ側にダイヤルを回した場合は、ルーバーは回転しません。

③タイマーセットのしかた

タイマーは、１８０分まで設定できます。
タイマーダイヤルをご希望の時間まで回してセットしてください。
連続でご使用になる時は、ダイヤルを「連続」の位置にしてください。

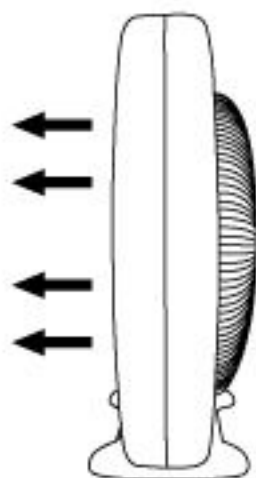
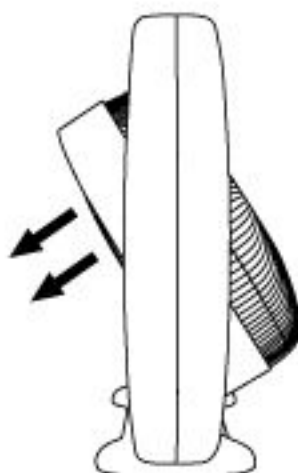
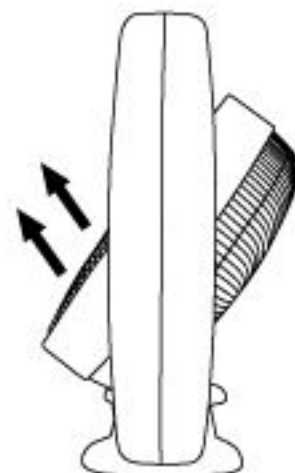
※セット時間が終わりますと、自動的に運転が停止します。
※タイマーセット時間は目安です。

④風向きを上下に変えるには

⚠注意

取り扱い注意

角度を変える時は、スイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから操作してください。

●けがの原因になります。

通常使用時

下向き３５°

上向き３５°

ご使用後は事故防止と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
ダイヤルを「切」の位置にしてから電源プラグを抜いてください。

⚠注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

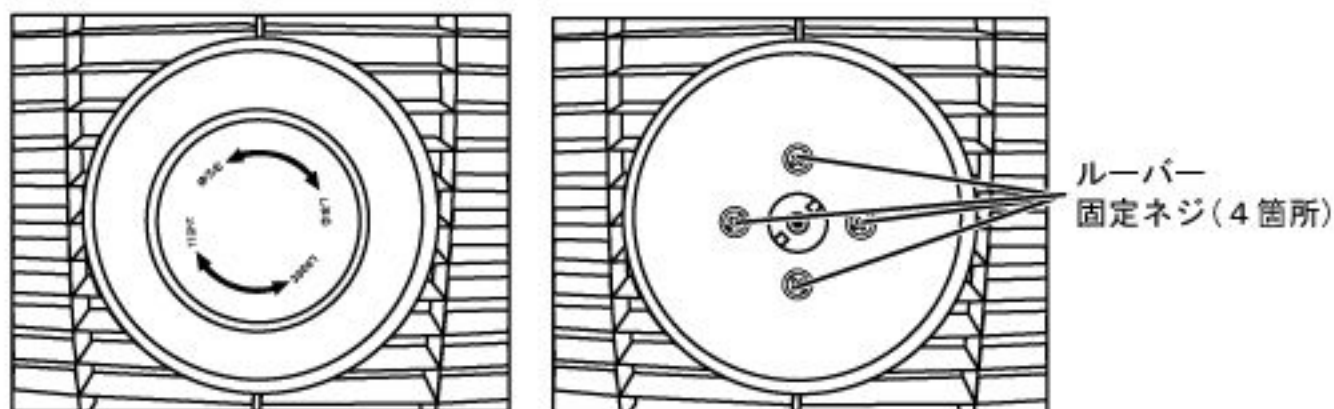
●けがややけど絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

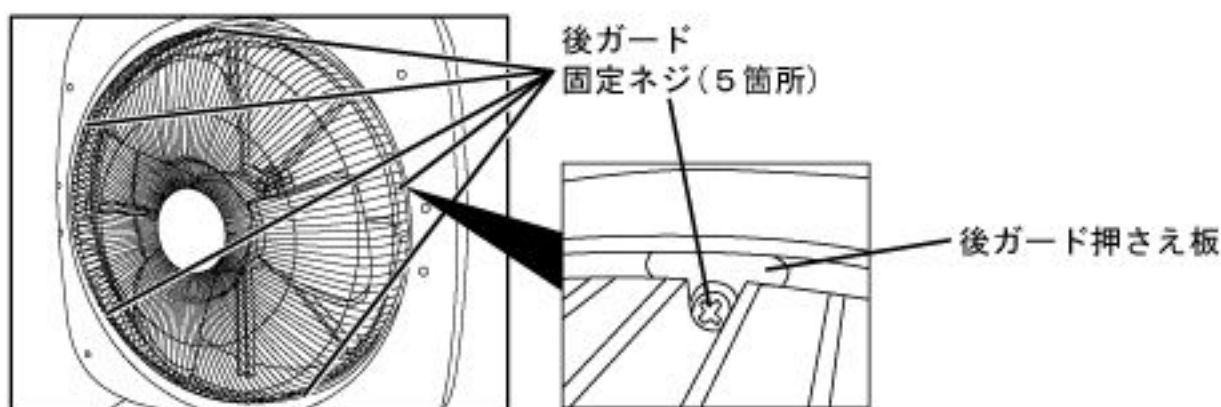
お手入れと保管

⚠警告	 プラグをコンセントから抜く	**お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。** ●感電やけがをすることがあります。
⚠警告	 水ぬれ禁止	本体やスイッチ部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。

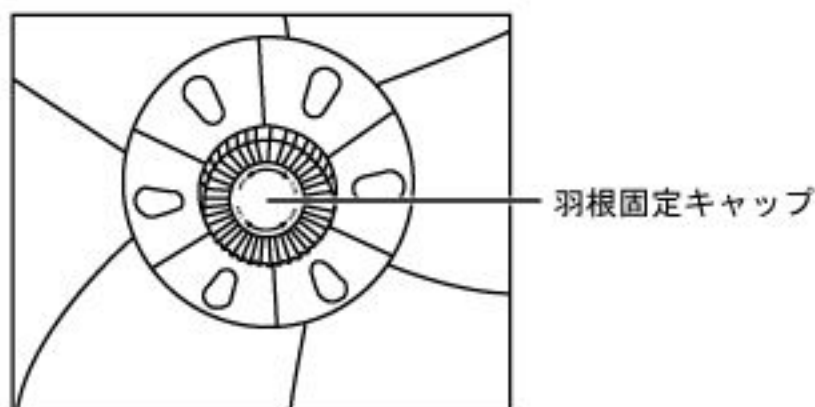
【ルーバー・後ガード・羽根の外し方】

①ルーバーの外し方

●センターキャップを回して外し、ルーバー固定ネジ（４箇所）をプラスドライバー（市販品）で外してください。
取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。

②後ガードの外し方

●後ガード固定ネジ（５箇所）をプラスドライバー（市販品）で外してください。
取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。

※後ガードを外す際は、固定ネジ・後ガード押さえ板を無くさないようご注意ください。

③羽根の外し方

●後ガードを外したあと、羽根固定キャップを回して外します。
　取り付けの際は、逆の手順でしっかりと固定してください。

【お手入れ方法】

羽根・ルーバー・モーター部にほこりが多量に付着しますと異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。【ルーバー・後ガード・羽根の外し方】を参照に取り外し、定期的に掃除してください。

・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、柔らかい布で乾拭きをしてください。
・シンナー・ベンジン・アルカリ洗剤・灯油・ベンゾール・アルコール・みがき粉等で拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色・変質したり、塗装が剥げたりする恐れがあります。
・長い間ご使用になりますと、電源コードの接続部にホコリや水分が付着することがあります。ホコリや水分が付着している場合は、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
・科学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質したり塗装が剥げたりすることがありますのでご注意ください。

【保管方法】

・本体に付いた汚れをよく拭き取ってください。樹脂が変色･変質したり、破損する原因となります。
・保管場所は高温多湿の場所や直射日光のあたる場所を避けてください。電池容量の低下や液漏れ等の原因となります。
・温度が50℃を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房機器のそば）に保管しないでください。
・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。

修理を依頼される前に

異常を感じたときは、次をお確かめになってからお買い求め販売店にご相談ください。

状態	原因	対策
スイッチを入れても羽根が回らない	・差し込みプラグがコンセントに正しく差し込まれていない。	・コンセントに差し込まれているか点検 又コードに傷等がないか点検
	・モーター・スイッチの故障	・お買い上げ販売店に相談する
異音がする	・異物が挟まっている	・異物を取り除く
	・設置場所が不安定	・安定した強度のある場所に移動する
異臭がする	・モーター損傷	・お買い上げ販売店に相談する
羽根の回転が遅い	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する
	・延長コードが長すぎる	・延長コードは使用しない。 コンセントから近い場所で使用する

上記を確認しても変わらない場合は、お買い求め販売店に点検・修理をご依頼ください。
お客様ご自身での修理は、危険を伴いますので絶対にしないでください。
※修理には特殊な技術が必要です。

本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。
モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
度々このような症状が出ましたら、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※サーマルプロテクターが作動し復帰すると、羽根が自動的に回転し始めますので、十分ご注意ください。

長年ご使用の扇風機はよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

愛情点検

こんな症状はありませんか

★スイッチを入れても作動しない。

★羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。

★回転するときに異常な音がする。

★モーター部分が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。

異常があれば
ご使用中止!!

発煙・発火の恐れがあります。
すぐに差込プラグを抜いてください。
再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

●上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。